



快適な住まいを作る ワンポイント・アドバイス

今月は神棚・お仏壇をお祭りする方位についてお話したいと思います。一番良い方位は、家の中心から見て神棚・仏像は**東南**、お仏壇・仮仏壇は**北西**です。東南は1日中日があたる場所で陽の気が強いところです。この位置に神棚を設けると、神仏は太陽のごとく一家を照らす働きをさせていただきます。それから、ご先祖をお祭りする場所が北西であるには、次のような理由があります。人が亡くなったとき通夜や葬式で、北枕にして寝かせます。北は陰の気が強く、暗く寒い場所であると同時に魂の還る方角なのです。死者は北から霊界へと還りますから、その手前にある北西という方角で祈りを捧げると、スムーズに死者の魂を霊界へ誘い、送り出すことができるわけです。そのことから北西は、ご先祖祭祀に適した場所とされているのです。

東京の高尾山がパワースポットと呼ばれ、大勢の人が押しかけている様子を、先日テレビで拝見しました。パワースポットとは、「地球上にあるすべての生命や物質の存在及び活動の源となるエネルギーが集中している場所」のことだといわれています。また、財運アップ、仕事運アップといった運氣アップに繋がると考える人もいます。なかでもビジネスマン、経営者の方々の間で密かに人気があるパワースポットとして「富士山にある神社」「四国にある神社」「加賀の白山ヒメ神社」と、三箇所の神社を順に参拝する方法があるのだとか……。ビジネス運が急上昇して良い結果が得られるという評判です。私は「なぜこの三箇所の神社がパワースポットと呼ばれるのか？」また時間を作って、一度参拝してみたいと思っています。ところで、このパワースポットと呼ばれる場所には、「気」というものが大きく関係しています。具体的に表現するならば、磁場や波動というものです。磁場や波動は、地球が持つエネルギーの一種で、私達人間の身体に、良い効果(自然治癒力を高める・体内・精神を浄化する・生命エネルギーを強化する・癒し効果やリラックス効果)をもたらしたり、逆に悪い影響を与えたりします。世間一般でいわれているパワースポットには、良い効果をもたらす場所が多いといわれています。私も数年前、いつもお世話になっているお医者様からパワースポットであるハワイに行くようすすめられました。そのお医者様は私の仕事もご存知な方で、私にはハワイの「気」が合うだろうとお話をしていました。結局、未だにハワイとは縁がないのですが、お医者様もパワースポットに注目しておられることが大変印象的でした。疲れた心と身体を癒すパワースポット。秋の行楽に出かけてみてはいかがでしょうか？

心を伝える作法の極意

今月から数回に渡り、妙慎流・お墓参りの作法について解説していきたいと思えます。妙慎流では、霊園に入るところから作法が始まります。霊園に入る前、入り口のところに立ち霊園内に向かい合掌し、「当地地神様、いつも〇〇家がお世話になり、ありがとうございます。只今よりお墓参りをさせていただきますが、障りなきようご守護をお願いいたします」と心の中で申し上げ霊園に入ります。霊園内は、不成仏になっている方々が多くおられます。その方々を連れて帰らないために、このように一言申し上げておくと霊園の地を守っておられる地神様がお墓をお参りしている間、ご守護くださいます。また、お参りが済んで霊園から出たときにも、霊園内に向かい合掌し地神様にご守護のお礼を伝え一礼してから帰ります。



こころの道しるべ



～ 三つの信仰 ～

人は、遠い昔から目には見えないものを大切にしてきました。日本では古来より自然に存在するすべてを神として崇め、仏教が広く普及するにつれ、人に近い姿をした仏を崇拝しご先祖を敬うという習慣があった事実がそれを物語っています。日本は仏教伝来以前まで、古神道という自然を崇拝する信仰が盛んでした。山を神、海を神、地を神、火を神、川や石、滝や風、太陽、稲や食物等、自然界に存在するすべてが生命の源であることを当時の人々は理解し、それらすべてが自分達の神であると考えたのです。それらの神を崇めることが日本人の信仰の始まりでした。古神道の時代から聖徳太子の時代に入ると、今度は仏教が伝来し、自然界すべてを神とした古神道と仏教が融合し、神仏習合(神仏混交)という形での信仰が広がります。古神道は日本の国土に根付いた自然神を祭り、仏教はその神を大切にしながら、人々の精神(心)を支え高める役割を果たしていました。私達日本人は、いまお話したような信仰の歴史から、他国にはない信仰の形を受け継いできた民族なのです。それは、世界の宗教を調べていただければ、ご理解いただけると思います。神・仏・ご先祖、この三つの目に見えない魂の源を、同時に敬っている民族は日本人だけだといっても過言ではありません。神は私達の生命を維持する源であるすべての恵みをくださる存在、仏は私達に心のあり方を教え、精神性を高め慈悲をもって支えてくださる存在、ご先祖は私達に命と肉体を与えてくれた尊い存在なのです。自然界に存在するものが失われれば、私達は生命を維持できなくなります。また、仏の教えが無ければ、人心の荒廃が極まり、争いや犯罪など荒んだ世の中になります。そしてご先祖がいなければ、私達はこの世に生を受けることができなかったのです。このことから、目に見えない三つのうち、どれが欠けても私達は生きられないといえるのです。今の世の中を見ていると、遠い昔から日本人が大切にしてきた神・仏・ご先祖を敬う本来あるべき信仰の姿に還る必要があると痛感いたします。なぜなら、運命鑑定を通じてお伺いする様々な問題や苦悩、昨今起きている悲惨な事件の数々が、それを教えてくれているからです。私は縁あって尼僧となり仏に仕える身となりました。しかし、私の本来あるべき信仰の姿は仏だけではなく、神・仏・ご先祖に仕えるものだと考えております。今後もこの「三つの信仰」を広く人々に知っていただきたいと願っています。よろしければ、あなたの身近な方々に、今回お話した神・仏・ご先祖のあり方と「三つの信仰」について説いていただければ嬉しく思います。

お悩み相談室 ～もう1人じゃない

Q 子どもの進路について、ご相談をさせて下さい。

私も主人も大学へ進学して欲しいと考えているのですが、子どもは専門学校に行くことを希望しています。そのことで子どもと話し合いをしてきましたが、私達の言葉を聞き入れてはくれません。このような場合、どうやって子どもを説得すればよいのでしょうか？

A 大切なことは、「本人が幸せだと感じて生きて行ける」かどうかだということです。

このような場合、お子さんを説得することではなく先に親御さんの考えを押し付けるのをやめてください。その後で、いくつかの選択肢を提示し、じっくり納得がいくまでお子さん自らに考え選ばせてあげることです。子ども達は手探りで生きることが経験となり、自分を成長させる元となります。また経験がない子に、この世を生き抜く力はつかないのです。納得した人生を歩ければ、将来自分が両親に愛され幸せであることにもきっと気づけると思います。

きっと幸せは訪れる

今月のあなたの運勢

一 水星 [昭 2 ・ 昭 11 ・ 昭 20 ・ 昭 29 ・ 昭 38 ・ 昭 47 ・ 昭 56 ・ 平 2 ・ 平 11 年生まれの方]

今月は波乱含みな運勢のようです。突然身近な人たちのトラブルに巻き込まれる暗示があります。できるだけ面倒な話には関わらないよう注意してください。また、緊張に欠け物事を楽観的にとらえていると、後々苦勞がありそうです。気を引き締めて先を見越した対応をしましょう。

吉方位 : 南 北

開運ポイント : ブラックまたはブルー系の服がパワー不足を補ってくれそうです

二 土星 [昭元年 ・ 昭 10 ・ 昭 19 ・ 昭 28 ・ 昭 37 ・ 昭 46 ・ 昭 55 ・ 平元年 ・ 平 10 年生まれの方]

好・不調が入り乱れ、喜怒哀楽の激しい1ヶ月となりそうです。身体に不調が出たときには、我慢せず早めに対処をしてください。放っておくと持病になる暗示が出ています。また、変化の多い月でもありますから、予定変更や計画変更で慌てそうです。柔軟な姿勢、対応を心がけましょう。

吉方位 : 北西・東

開運ポイント : 心が落ち着かないときは、パワースポットに出かけてリフレッシュを！

三 木星 [昭 9 ・ 昭 18 ・ 昭 27 ・ 昭 36 ・ 昭 45 ・ 昭 54 ・ 昭 63 ・ 平 9 年生まれの方]

これまでの成果が表面化する時期です。努力してきた人には実りが、そうでない方にはそれなりの現実が突きつけられそうです。また隠し事がばれて、窮地に追い込まれる暗示が出ています。秘め事は他言しないようお気をつけください。万事、低姿勢で過ごすとう吉となります。

吉方位 : 西 北西

開運ポイント : 感性を磨くと吉、芸術に触れて心に潤いを与えましょう

四 木星 [昭 8 ・ 昭 17 ・ 昭 26 ・ 昭 35 ・ 昭 44 ・ 昭 53 ・ 昭 62 ・ 平 8 ・ 平 17 年生まれの方]

今月は身内との揉め事、周囲の人との対立、上司・部下との意見の食い違い、人離れなど・・・、人とぶつかることや孤独をしいられるような状況に追い込まれる暗示が出ています。こういうときには、神経質にならず、自然に時期が訪れるのを待ちましょう。焦ると大凶を招きますからじっと辛抱です。

吉方位 : 西・北西

開運ポイント : 心労から疲れたときには北西に小旅行やレジャーに行くと、弱い運勢を高めてくれます

五 土星 [昭 7 ・ 昭 16 ・ 昭 25 ・ 昭 34 ・ 昭 43 ・ 昭 52 ・ 昭 61 ・ 平 7 ・ 平 16 年生まれの方]

今月は社交的であることが幸運をつかむ鍵です。仕事、恋愛、財運、健康、すべてにおいて人と和を持つことで吉になります。異業種交流会に参加するなど、ジャンルの違う人達と触れ合うと更に吉です。我を張らず人に歩幅を合わせておくと、何事もスムーズに進むでしょう。

吉方位 : 北西・東

開運ポイント : ホームパーティーを開いて仲間と秋の夜長を楽しみましょう

六白金星〔昭6・昭15・昭24・昭33・昭42・昭51・昭60・平6・平15年生まれの方〕

軽快なリズムに乗って発展する月です。新しいことをはじめるとも良いときではありますが、結果を急がず、いまは根回しや準備に力を注ぎましょう。協力者や理解者もあらわれ、あなたを高く評価してくれるそうです。仲間や家族と一丸となって前進しましょう。

吉方位 : 残念ながら吉方位はありません

開運ポイント : 人とふれ合う機会を多く持つことがより発展運を引き寄せます

七赤金星〔昭5・昭14・昭23・昭32・昭41・昭50・昭59・平5・平14年生まれの方〕

先月に引き続き活発な運勢ではありますが、人と人の板ばさみに遭い、意見の食い違いをまとめるのに一苦労しそうです。双方の話を聞き漏らさず機転をきかせ、先手を打つようにしてください。仕事運は、評価アップにつながる月です。実力を思う存分発揮して吉です。

吉方位 : 東・西

開運ポイント : 強い意志と行動力が凶相を跳ね除けます

八白土星〔昭4・昭13・昭22・昭31・昭40・昭49・昭58・平4・平13年生まれの方〕

粘り強く事にあたれば、好結果に結びつく運勢です。これまでの成果が問われるときでもありますが、何事も諦めずに前進しましょう。これまで行き詰ってきた人には打開策が見つかりそうです。また、新しい情報やアイデアがわきそうです。アンテナはしっかり立てておきましょう。

吉方位 : 東・西

開運ポイント : 真心と誠実さを忘れず心を下げておくと、より吉運へと発展します

九紫火星〔大8・昭3・昭12・昭21・昭30・昭39・昭48・昭57・平3・平12年生まれの方〕

表面的には良好で活発に行動するものの、思うように成果が上がらず空転しそうな運勢です。まだ本調子といえる運勢ではありませんから、周囲の状況を把握し慎重に進みましょう。また、健康面はストレスをためない工夫をしてください。胃腸疾患、頭痛は、早めに手当てをしましょう。

吉方位 : 南・北

開運ポイント : 音楽や陶芸、美術鑑賞などで心の栄養補給をしましょう

妙慎のおすすめ



仙台にある中古車販売店カージャパンさんです。社長の人柄が大変よく、丁寧な対応をしてくれます。日本全国に配送してくれますので、ぜひお車を買替の際にはご相談下さい。

<http://www.cj-guinness.com/>

妙慎法談 階 ~きざはし~

執筆：妙慎

サイト：<http://www.myoshin.net>

メール：info@myoshin.net

企画・運営：S & S 株式会社

※書面による事前許可無く、本月刊誌の一部または全部を複製、流用および転売することは何卒、お止め願います。

